

分類

対象区分

清涼飲料水は、乳酸菌飲料、乳及び乳製品、アルコール飲料を除いた飲料水のこと。

品目区分

(1)ミネラルウォーター類…… ミネラルウォーター類の品質表示ガイドライン等による。

(2)茶系飲料

- ウーロン茶飲料 …… ウーロン茶飲料の品質表示ガイドラインによる。
- 緑茶飲料 …… 緑茶を原料とする飲料(焙じ茶、抹茶、番茶を含む)。
- むぎ茶飲料 …… むぎ茶を原料とする飲料。
- ブレンド茶飲料 …… 異なった種類の茶を混合した飲料。
- その他茶系飲料 …… 茶系飲料(杜仲茶、ジャスミン茶、ハーブティ、プーアル茶、燕龍茶、甜茶、玄米茶、どくだみ茶、そば茶、マテ茶等)。

(3)紅茶飲料 …… 紅茶飲料の品質表示ガイドラインによる。

(4)スポーツ飲料 …… ①いわゆるスポーツドリンク、アイソトニック飲料等の水分やミネラル分を補給することをコンセプトとした飲料。
②カテキン、コラーゲン、カルシウム、各種ビタミン、アミノ酸類等の機能を有している原料を含む飲料。

(5)コーヒー飲料等 …… コーヒー飲料等の表示に関する公正競争規約等による(炭酸入りのものを含む)。

(6)その他飲料

- 豆乳類等 …… 食品表示基準等による。
- 野菜飲料 …… 食品表示基準等による。
- 乳性飲料 …… 乳・乳製品を原料とする清涼飲料(炭酸飲料、果実飲料(果汁10%以上のもの)、コーヒー飲料等などを除く)。
- 乳性飲料(き釈用) …… 乳等省令では乳製品扱いだが、統計上は飲用時換算の数量を計上。
- ココア飲料 …… チョコレート利用食品の表示に関する公正競争規約による。カカオ分の含有量が0.5%以上(チョコレートドリンクを含む)。
- 栄養ドリンク(非炭酸) …… ドリンク剤類似清涼飲料水のうち炭酸を含まないもの(医薬部外品以外)。高麗人参、まむし、ウコン、イチョウ等を含む(容器形態を問わない)。
- ゼリー飲料 …… 果汁10%未満のゼリー状の飲料(固形分30%以下)。但し、炭酸飲料、果実飲料等、コーヒー飲料等、スポーツ飲料、野菜飲料、その他飲料のドリンク栄養食等に分類されるものを除く。
- 酢飲料 …… 酢を主原料とする飲料。但し、果実飲料等に分類されるもの(果汁が酢の使用割合を上回るもの)を除く。
- その他上記以外の飲料 …… ドリンクスープ、しるこ・ぜんざいドリンク、甘酒については該当する欄に、ドリンク栄養食、ミルクセーキ、みそ汁等については、その他清涼飲料。

(7)果実飲料等 …… 食品表示基準における果実飲料及び果実飲料等の表示に関する公正競争規約等による。

(8)炭酸飲料 …… 食品表示基準による。

清涼飲料水 統計 2023

JAPAN SOFT DRINK STATISTICS 2023



■ トピックス	1
■ 2022年 清涼飲料水品目別生産量 (ダイジェスト)	2
• 2022年 清涼飲料水品目別生産量シェア	
• 清涼飲料水品目別生産量推移 (2013～2022年)	
■ 2022年 清涼飲料水品目別販売金額 (ダイジェスト)	4
• 2022年 清涼飲料水品目別販売金額シェア	
• 清涼飲料水品目別販売金額推移 (2013～2022年)	
■ 2022年 清涼飲料水容器別生産量	6
• 2022年 清涼飲料水容器別生産量シェア	
• 清涼飲料水容器別生産量推移 (2013～2022年)	
■ データ	
• 2022年 生産量・販売金額の推移	8
• 2022年 容器別品目別生産量 (ダイジェスト)	10
• 清涼飲料水の商品数・新商品数	12
特定保健用食品(トクホ)・機能性表示食品の生産量	
• 自社(グループ)・委託製造量割合推移2018～2022年	13
清涼飲料業界2022年 10大ニュース	
■ 分類	裏表紙

「清涼飲料水 統計 2023」(データ版)販売のお知らせ

本誌に掲載しきれなかった詳細および過去の統計などをエクセルデータにて販売しております。当連合会ホームページをご覧ください。

- 清涼飲料水品目別分類定義
- 各種飲料の生産量 1940～2022年
- 各種清涼飲料水の販売金額 1974～2022年
- 容器別の生産量 1996～2022年
- 自社(グループ)・委託製造量割合推移 1997～2022年
- 清涼飲料水の有糖・無糖比率 2018～2022年
- 特定保健用食品 2022年
- 機能性表示食品 2022年
- 清涼飲料水ブランド一覧表

販売の詳細について

一般社団法人全国清涼飲料連合会 推進部

TEL. 03-6260-9260(代表)

URL: <http://www.j-sda.or.jp>

2022年の清涼飲料水業界

生産量2.7%増、過去最高の18年に迫る勢い

生産者販売金額は6.8%増、 3年ぶり4兆円を突破、過去最高を記録

2022年の総生産量は前年比2.7%増の2,272万4,500kℓ、過去最高の生産量2018年に次ぐ生産量となりました。1人当たりで換算すると年間182ℓ、一日498mℓと毎日PETボトルを1本飲んでいる計算となります。

また販売金額は前年比6.8%増加の4兆1,536億5,900万円、過去最高となりました。生産量の2.7%増を上回る伸びとなりました。一日当たりの生産額は約114億円となります。

容器別生産量はPETボトルが3.6%増加、シェアは低いもののびんが14.4%増加したものの、缶が0.1%減、紙容器が5.5%減、その他容器が5.1%減となりました。

PETボトルのシェアは78.2%。引き続きの増加傾向にあります。

清涼飲料水の新商品数・商品数では、2022年の新商品は1,339品、前年より108品増加と8.8%増加しています。21年は減少しましたが一転、増加に転じています。

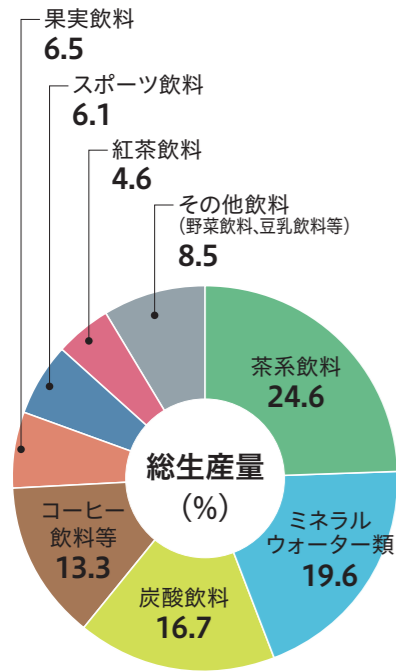
特定保健用食品(トクホ)・機能性表示食品では、特定保健用食品は減少したものの、機能性表示食品は25.1%増加と大幅に増え8,035万ケースとなりました。

2022年、好天と人出回復で、清涼飲料市場は2年連続生産量を増加させ、さらに原材料価格やエネルギー価格、物流費等高騰の影響により各社価格改定(小型PET容器は24年ぶり)を行った結果、販売金額を伸ばしました。

2022年 清涼飲料水品目別生産量 (ダイジェスト)

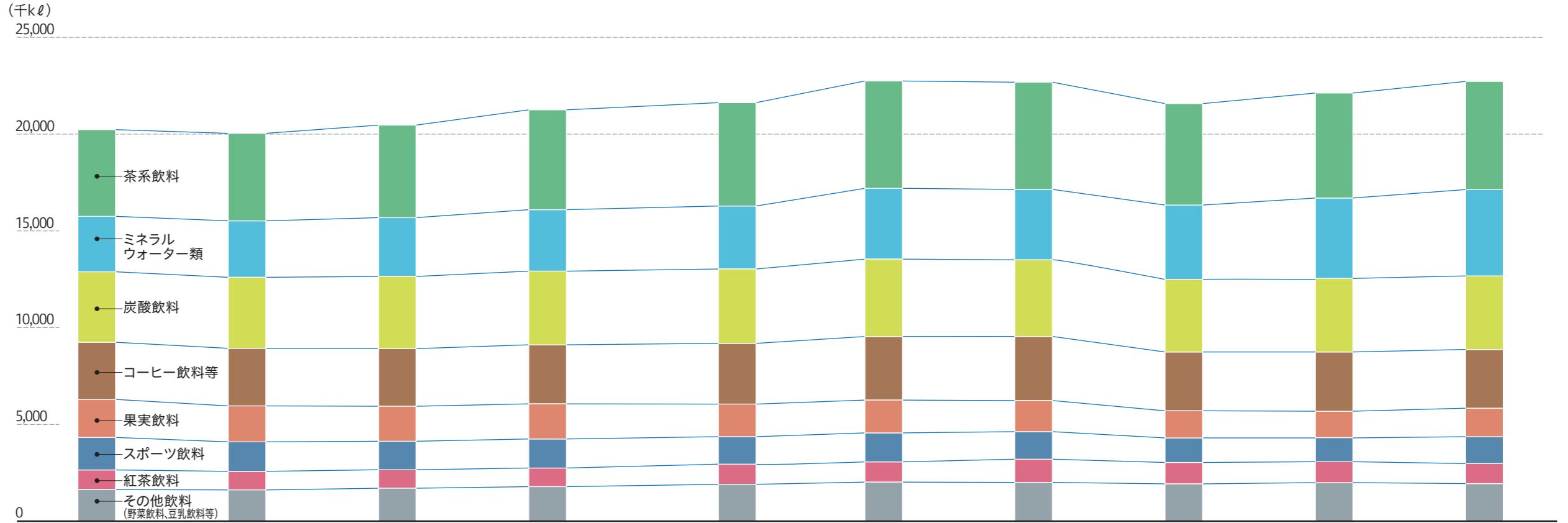
2022年の生産量は前年比2.7%増の2,272万4,500kℓ、過去最高の生産量2018年に次ぐ生産量となりました。
1人当たりで換算すると年間182ℓ、一日498mlと毎日PETボトルを1本飲んでいる計算となります。

2022年 清涼飲料水品目別生産量シェア



※端数処理により、円グラフの合計が100%にならない場合があります。

清涼飲料水品目別生産量推移 (2013~2022年)



(単位: kℓ)

品目	年	2013(平成25)		2014(平成26)		2015(平成27)		2016(平成28)		2017(平成29)		2018(平成30)		2019(令和元)		2020(令和2)		2021(令和3)		2022(令和4)	
		前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	
茶系飲料		4,479,000	103.3%	4,521,700	101.0%	4,780,700	105.7%	5,158,600	107.9%	5,340,200	103.5%	5,546,400	103.9%	5,538,100	99.9%	5,242,800	94.7%	5,425,600	103.5%	5,588,000	103.0%
ミネラルウォーター類		2,865,300	102.8%	2,917,400	101.8%	3,038,500	104.2%	3,176,200	104.5%	3,254,900	102.5%	3,657,600	112.4%	3,639,600	99.5%	3,843,200	105.6%	4,154,300	108.1%	4,461,300	107.4%
炭酸飲料		3,641,500	105.2%	3,669,400	100.8%	3,729,200	101.6%	3,806,200	102.1%	3,842,900	101.0%	3,999,100	104.1%	3,959,900	99.0%	3,749,100	94.7%	3,800,800	101.4%	3,801,200	100.0%
コーヒー飲料等		2,952,400	100.1%	2,976,900	100.8%	2,978,200	100.0%	3,051,100	102.4%	3,137,700	102.8%	3,284,000	104.7%	3,312,400	100.9%	3,039,700	91.8%	3,061,600	100.7%	3,033,400	99.1%
果実飲料		1,965,500	103.4%	1,856,900	94.5%	1,808,300	97.4%	1,815,500	100.4%	1,684,100	92.8%	1,696,100	100.7%	1,607,900	94.8%	1,399,900	87.1%	1,362,900	97.4%	1,475,200	108.2%
スポーツ飲料		1,679,500	103.8%	1,523,100	90.7%	1,472,700	96.7%	1,500,600	101.9%	1,419,700	94.6%	1,497,100	105.5%	1,422,400	95.0%	1,269,600	89.3%	1,246,000	98.1%	1,386,000	111.2%
紅茶飲料		1,014,200	92.6%	960,800	94.7%	955,500	99.4%	963,300	100.8%	1,040,900	108.1%	1,045,900	100.5%	1,198,600	114.6%	1,105,600	92.2%	1,080,700	97.7%	1,036,900	95.9%
その他飲料		1,634,800	101.2%	1,616,300	98.9%	1,703,300	105.4%	1,784,700	104.8%	1,907,100	106.9%	2,020,100	105.9%	2,005,300	99.3%	1,929,100	96.2%	1,993,000	103.3%	1,942,500	97.5%
計		20,232,200	102.4%	20,042,500	99.1%	20,466,400	102.1%	21,256,200	103.9%	21,627,500	101.7%	22,746,300	105.2%	22,684,200	99.7%	21,579,000	95.1%	22,124,900	102.5%	22,724,500	102.7%

注) ・全国清涼飲料連合会統計資料による。

・乳性飲料(希釈用)及び果実飲料のうち希釈用飲料はストレート換算したもの。

・ビールテイスト飲料の販売金額は除いた。

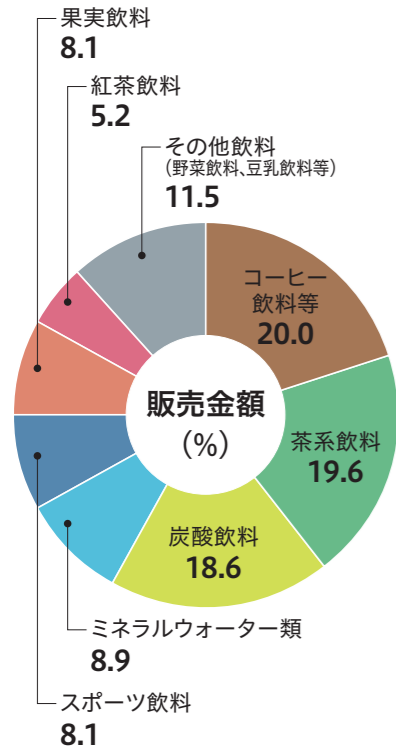
・2015年から「スポーツ・機能性飲料」は「スポーツ飲料等」に名称変更。

・2019年果実飲料、トマトジュース、乳性飲料(き釈用)、その他飲料、総計を翌年修正。

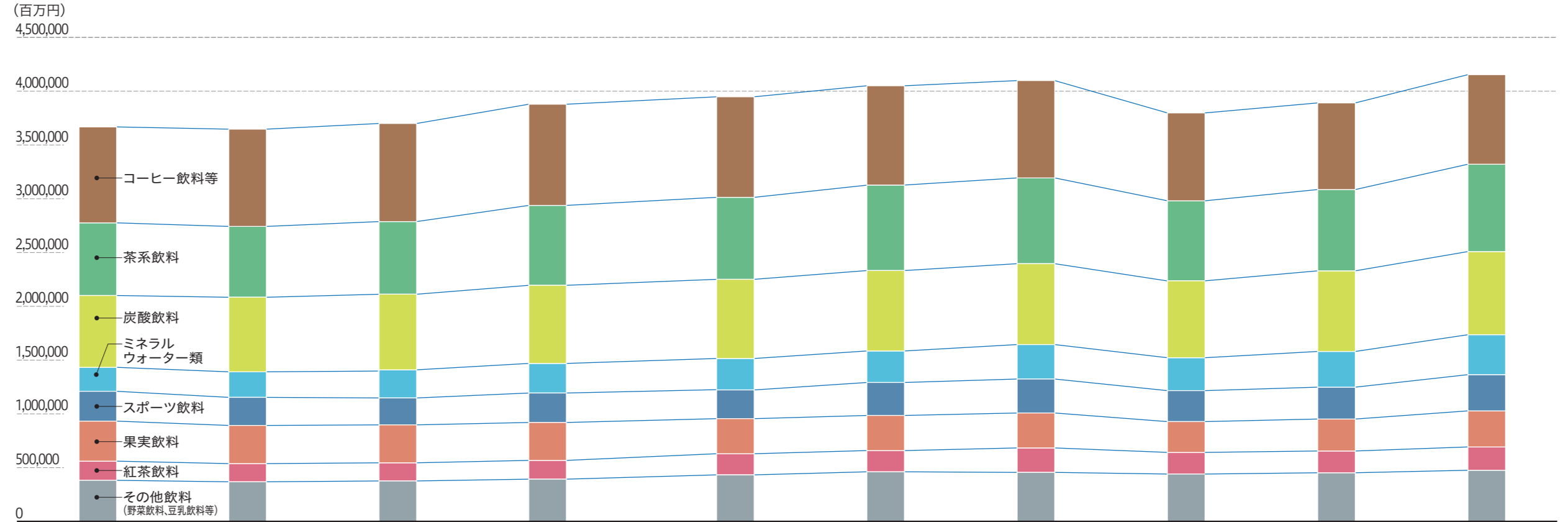
2022年 清涼飲料水品目別販売金額 (ダイジェスト)

2022年の販売金額は前年比6.8%増加の4兆1,536億5,900万円、過去最高となりました。生産量の2.7%増を上回る伸びとなりました。ミネラルウォーター、スポーツ飲料、果実飲料が2桁の増加しています。

2022年 清涼飲料水品目別販売金額シェア



清涼飲料水品目別販売金額推移 (2013~2022年)



(単位: 百万円)

品目	2013(平成25)		2014(平成26)		2015(平成27)		2016(平成28)		2017(平成29)		2018(平成30)		2019(令和元)		2020(令和2)		2021(令和3)		2022(令和4)	
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	
コーヒー飲料等	105.0%	101.4%	100.9%	103.1%	99.4%	98.8%	98.0%	90.3%	805,448	98.6%	832,588	103.4%								
茶系飲料	98.3%	97.5%	102.6%	110.0%	102.6%	104.3%	100.3%	744,138	93.3%	755,654	101.5%	812,100	107.5%							
炭酸飲料	103.9%	103.9%	101.4%	103.2%	101.3%	101.6%	100.6%	714,780	95.1%	749,524	104.9%	772,896	103.1%							
ミネラルウォーター類	106.1%	106.5%	110.2%	105.1%	106.4%	100.2%	320,410	109.4%	305,998	95.5%	331,925	108.5%	371,408	111.9%						
スポーツ飲料	102.3%	94.2%	95.9%	109.4%	97.4%	114.9%	103.0%	287,920	91.2%	296,264	102.9%	336,723	113.7%							
果実飲料	101.1%	95.3%	99.4%	100.0%	92.5%	100.1%	324,862	99.5%	286,242	88.1%	297,193	103.8%	335,335	112.8%						
紅茶飲料	82.6%	95.1%	99.6%	103.4%	112.6%	100.4%	227,451	115.2%	201,237	88.5%	202,344	100.6%	216,685	107.1%						
その他飲料	97.9%	96.3%	102.2%	104.4%	110.2%	106.5%	455,986	98.8%	440,738	96.7%	452,589	102.7%	475,923	105.2%						
計	100.9%	99.5%	101.4%	104.8%	101.8%	102.6%	101.2%	92.7%	3,890,941	102.5%	4,153,659	106.8%								

注) ・全国清涼飲料連合会統計資料による。

・乳性飲料(希釈用)及び果実飲料のうち希釈用飲料はストレート換算したもの。

・ビールテイスト飲料の販売金額は除いた。

・2015年から「スポーツ・機能性飲料」は「スポーツ飲料等」に名称変更。

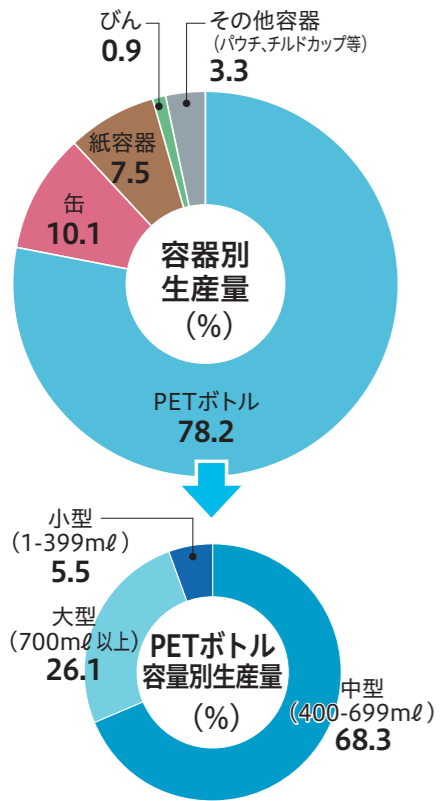
・2019年果実飲料、トマトジュース、乳性飲料(き釈用)、その他飲料、総計を翌年修正。

・小数点以下第2位の四捨五入を行っていることから総数と内訳の計が一致しない場合がある。

2022年 清涼飲料水容器別生産量

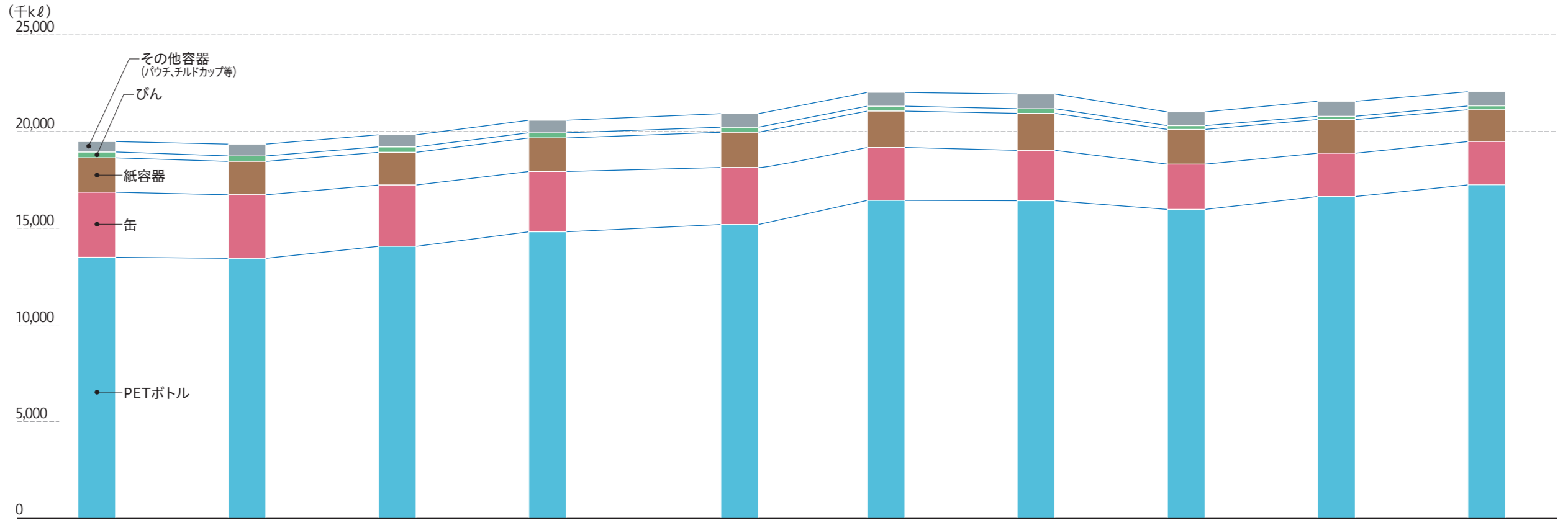
2022年の容器別生産量はPETボトルが3.6%増加、シェアは低いもののびんが14.4%増加したものの、缶が0.1%減、紙容器が5.5%減、その他容器が5.1%減となりました。
 またPETボトルのシェアは78.2%。引き続き増加傾向にあります。

2022年 清涼飲料水容器別生産量シェア



※端数処理により、円グラフの合計が100%にならない場合があります。

清涼飲料水容器別生産量推移 (2013~2022年)



(単位: kℓ)

品目	2013(平成25)		2014(平成26)		2015(平成27)		2016(平成28)		2017(平成29)		2018(平成30)		2019(令和元)		2020(令和2)		2021(令和3)		2022(令和4)	
	生産量	前年比	生産量	前年比	生産量	前年比	生産量	前年比	生産量	前年比	生産量	前年比	生産量	前年比	生産量	前年比	生産量	前年比	生産量	前年比
PETボトル	13,497,098	104.6%	13,444,470	99.6%	14,062,731	104.6%	14,814,182	105.3%	15,190,872	102.5%	16,436,846	108.2%	16,421,264	99.9%	15,973,029	97.3%	16,639,343	104.2%	17,242,238	103.6%
缶	3,362,304	96.6%	3,282,994	97.6%	3,170,311	96.6%	3,119,599	98.4%	2,950,917	94.6%	2,738,906	92.8%	2,606,639	95.2%	2,342,759	89.9%	2,238,964	95.6%	2,237,175	99.9%
紙容器	1,780,672	98.4%	1,728,612	97.1%	1,692,718	97.9%	1,733,292	102.4%	1,820,010	105.0%	1,881,649	103.4%	1,913,340	101.7%	1,795,895	93.9%	1,741,731	97.0%	1,646,307	94.5%
びん	305,512	94.4%	283,034	92.6%	282,574	99.8%	267,499	94.7%	261,967	97.9%	255,242	97.4%	240,924	94.4%	195,632	81.2%	170,743	87.3%	195,332	114.4%
その他容器(パウチ、チルドカップ等)	533,803	102.8%	610,211	114.3%	623,047	102.1%	649,236	104.2%	700,235	107.9%	713,469	101.9%	761,069	106.7%	708,516	93.1%	774,508	109.3%	734,891	94.9%
計	19,479,389	102.3%	19,349,321	99.3%	19,831,381	102.5%	20,583,808	103.9%	20,924,001	101.7%	22,026,112	105.3%	21,943,236	99.6%	21,015,831	95.8%	21,565,289	102.6%	22,055,943	102.3%

注) ・全国清涼飲料連合会統計資料による。
 ・シロップ類は除く

2022年生産量・販売金額の推移

		2022(令和4)年			
大分類	中分類	生産量 (kℓ)	生産者販売金額 (百万円)	生産量 前年比	販売金額 前年比
炭酸飲料	一般炭酸飲料	1,520,500	288,365	98.2%	110.7%
	果汁入り炭酸飲料(10%未満)	405,700	85,818	91.5%	100.0%
	果実フレーバー/着色炭酸飲料	265,100	46,018	95.8%	98.4%
	乳類入り炭酸飲料	144,400	30,051	92.3%	105.1%
	プレーン炭酸水	380,000	57,837	110.2%	122.0%
	果汁/フレーバー入り炭酸水	298,200	42,861	94.6%	98.2%
	その他炭酸飲料	238,900	41,662	114.4%	115.6%
	栄養ドリンク炭酸飲料	548,300	180,284	108.2%	108.0%
	計		3,801,200	772,896	100.0%
果実飲料等	果実ジュース(果汁100%)	424,500	111,959	116.6%	121.1%
	果汁入り飲料(50%以上100%未満)	24,300	7,800	65.1%	64.7%
	果汁入り飲料(ネクター類)	19,300	3,008	100.5%	93.6%
	果汁入り飲料(10%以上で上記以外)	663,300	144,704	109.6%	113.4%
	果汁系ニアウォーター	184,700	26,658	93.7%	102.6%
	その他直接飲料	117,600	31,457	111.0%	144.3%
	き釈飲料(飲用時)	29,800	4,130	118.7%	113.2%
	(フルーツ)シロップ類	11,600	5,620	131.8%	121.5%
	計		1,475,200	335,335	108.2%
コーヒー飲料等	コーヒー	1,734,600	508,771	98.5%	100.0%
	コーヒー飲料	815,300	202,580	98.8%	113.3%
	コーヒー入り清涼飲料等	367,100	51,725	111.9%	117.5%
	コーヒー入り乳飲料	116,400	69,512	79.1%	90.0%
計		3,033,400	832,588	99.1%	103.4%
紅茶飲料		1,036,900	216,685	95.9%	107.1%
茶系飲料計	ウーロン茶飲料	417,600	55,344	100.7%	106.2%
	緑茶飲料	2,967,200	458,603	101.4%	104.8%
	むぎ茶飲料	1,357,000	168,874	115.0%	118.5%
	ブレンド茶飲料	560,100	87,498	92.0%	99.6%
	その他茶系飲料	286,100	41,782	96.8%	106.1%
計		5,588,000	812,100	103.0%	107.5%
ミネラルウォーター類		4,461,300	371,408	107.4%	111.9%
豆乳類等		416,300	82,053	98.2%	113.7%
野菜飲料		549,000	160,146	93.9%	99.3%
スポーツ飲料 等		1,386,000	336,723	111.2%	113.7%
乳性飲料		608,200	130,049	100.0%	109.0%
乳性飲料(き釈用)(飲用時)		159,300	19,990	98.7%	106.1%
その他清涼飲料		209,700	83,685	97.6%	103.2%
総計		22,724,500	4,153,659	102.7%	106.8%

1. 生産量は飲料各社から報告があった数量の合計を100の位で四捨五入した。端数処理を四捨五入により行っていることから総数と内訳の計とが一致しない場合がある。
2. ミネラルウォーター類の生産量・生産者販売金額は、日本ミネラルウォーター協会調べ。
3. 豆乳類の生産量は日本豆乳協会調べ。
4. 人口(124,947千人)は総務省統計局2022年10月1日現在確定値。
5. コーヒー入り乳飲料の紙容器生産量を含んでいない。2022年：生産量 171,949kℓ、生産者販売金額41,455百万円。

コーヒー飲料 小分類

(単位: kℓ)

品目	年	2020(令和2)	2021(令和3)	2022(令和4)	前年比
ミルク入り		1,472,800	1,436,000	1,306,300	91.0%
無糖ブラック(甘味料入りを含む)		1,178,800	1,226,800	1,208,100	98.5%
コーヒー入り乳飲料		136,100	147,200	116,400	79.1%
希釈用(飲用時)		15,000	16,700	20,700	124.0%
その他		237,200	234,900	381,900	162.6%
計		3,039,700	3,061,600	3,033,400	99.1%

その他：ミルクを含まない微糖コーヒー等

紅茶飲料 小分類

(単位: kℓ)

品目	年	2020(令和2)	2021(令和3)	2022(令和4)	前年比
ミルク		422,100	371,200	324,700	87.5%
レモン		256,500	273,700	247,700	90.5%
無糖(甘味料入りを含む)		173,200	157,800	179,800	113.9%
ストレート		132,000	135,300	117,800	87.1%
その他		121,800	142,600	166,800	117.0%
計		1,105,600	1,080,700	1,036,900	95.9%

その他：ミルク・レモン以外のフレーバー(例：アップルティー等)

野菜飲料 内訳

(単位: kℓ)

品目	年	2020(令和2)	2021(令和3)	2022(令和4)	前年比
野菜・果汁ミックスジュース		227,600	211,500	192,400	91.0%
野菜ジュース		135,400	143,700	139,100	96.8%
野菜ドリンク		80,000	89,900	84,300	93.8%
トマトジュース		95,800	90,600	90,000	99.3%
トマトミックスジュース		31,900	29,100	28,600	98.3%
トマト果汁飲料		20,600	19,700	14,500	73.6%
計		591,300	584,500	549,000	93.9%

その他清涼飲料

(単位: kℓ)

品目	年	2020(令和2)	2021(令和3)	2022(令和4)	前年比
ドリンクスープ		42,000	42,800	41,800	97.7%
酢飲料		40,300	41,300	31,200	75.5%
ココア飲料		33,300	33,300	35,000	105.1%
甘酒		21,800	17,800	19,600	110.1%
栄養ドリンク(非炭酸)		11,000	9,500	11,000	115.8%
ゼリー飲料(果汁10%未満)		8,800	10,600	11,300	106.6%
しるこ・ぜんざいドリンク		4,200	4,200	4,100	97.6%
その他清涼飲料		38,600	55,400	55,700	100.5%
計		200,000	214,900	209,700	97.6%

生産量は飲料各社から報告があった数量の合計を100の位で四捨五入した。端数処理を四捨五入により行っていることから、総数と内訳の計とが一致しない場合がある。

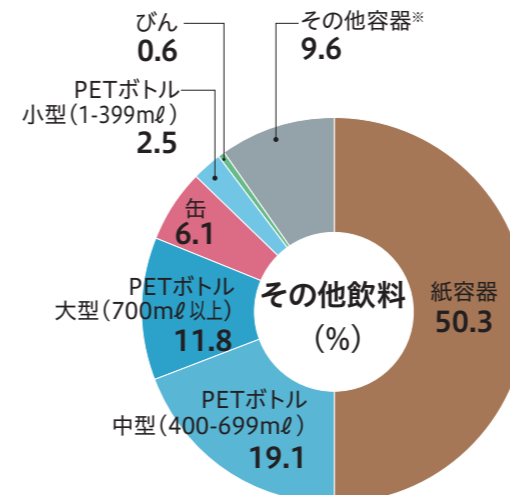
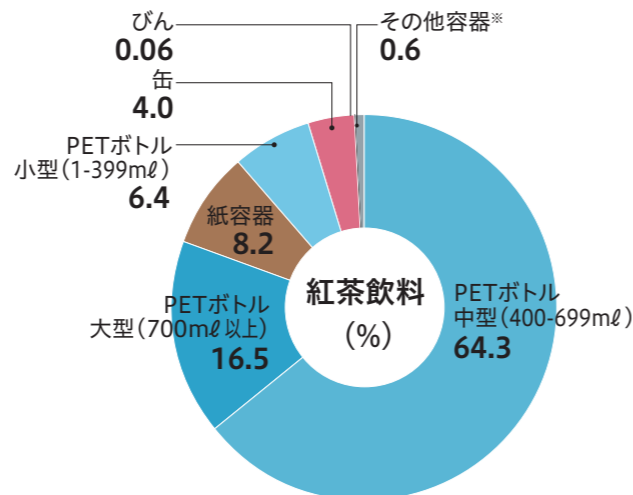
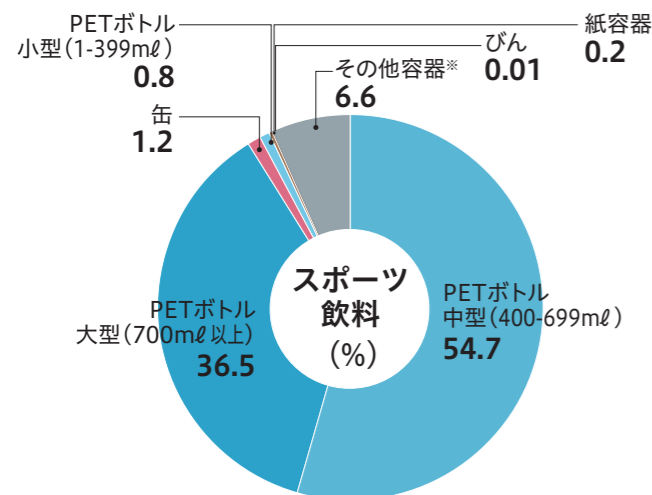
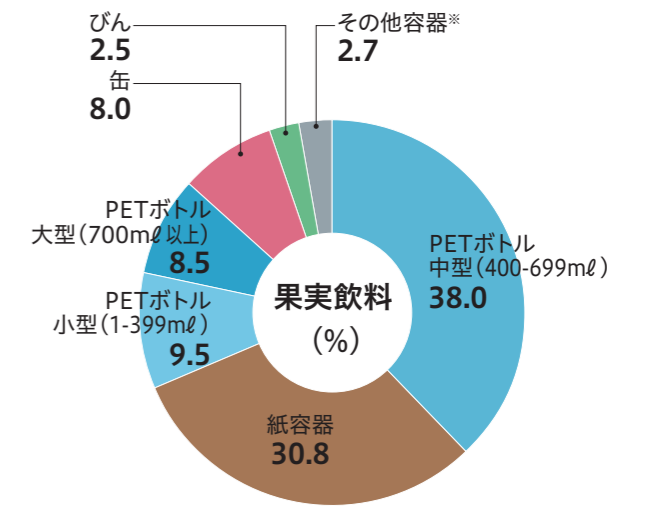
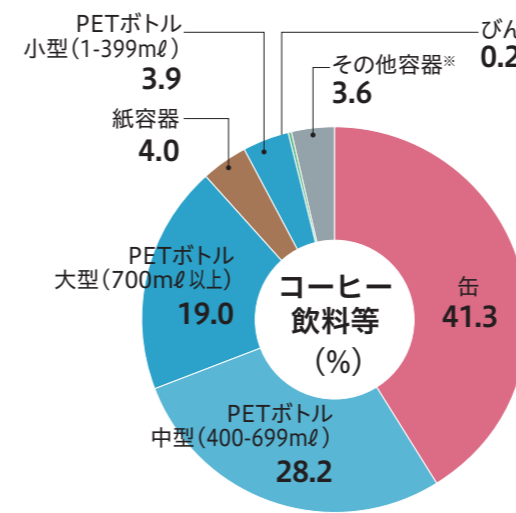
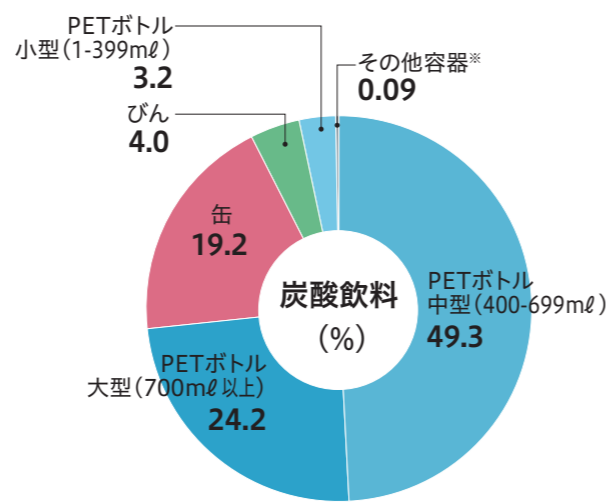
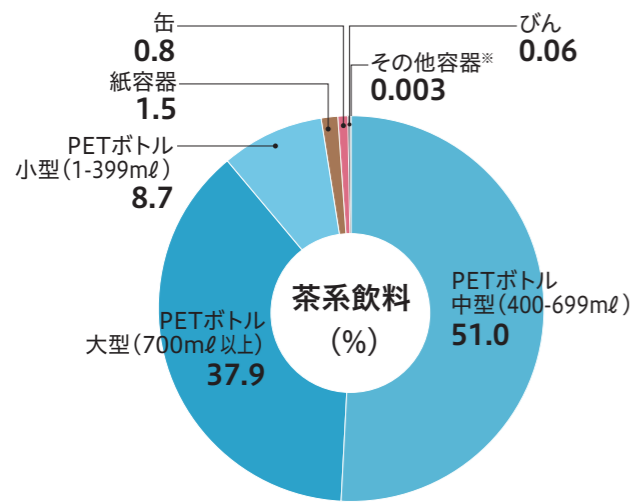
2022年 容器別品目別生産量(ダイジェスト)

(単位: kℓ)

品目	容器			缶	紙容器	びん	その他容器 (パウチ、チルドカップ等)	容器計
	小型 (1-399ml)	PETボトル 中型 (400-699ml)	大型 (700ml以上)					
茶系飲料	476,844	2,810,264	2,089,069	44,896	81,217	3,391	167	5,505,848
ミネラルウォーター類	—	4,147,751	—	3,498	683	2,124	307,270	4,461,326
炭酸飲料	112,002	1,700,593	834,012	663,147	—	138,909	3,000	3,451,663
コーヒー飲料等	116,486	851,219	574,516	1,248,184	119,727	5,836	108,298	3,024,266
果実飲料	124,652	500,079	111,748	104,658	405,117	32,595	35,448	1,314,297
スポーツ飲料	11,681	757,145	505,751	16,247	2,245	170	91,345	1,384,584
紅茶飲料	65,313	652,205	166,969	40,552	82,755	585	6,440	1,014,819
その他飲料(野菜飲料、豆乳飲料等)	47,638	363,139	223,162	115,993	954,563	11,722	182,923	1,899,140
計	954,616	11,782,395	4,505,227	2,237,175	1,646,307	195,332	734,891	22,055,943

※ミネラルウォーター類は、PETボトルの容量別数量データなし。ミネラルウォーターのPETボトル生産量は中型としている。

※シロップ類は除く



※その他容器: パウチ、チルドカップ等

データ

清涼飲料水の新商品数・商品数
特定保健用食品(トクホ)・機能性表示食品の生産量

清涼飲料水の新商品数・商品数

2022年の新商品は1,339品、前年より108品増加と8.8%増加しています。21年は減少しましたが一転、増加に転じています。

品目	年		2018(平成30)		2019(令和元)		2020(令和2)		2021(令和3)		2022(令和4)	
	新商品数	商品数	新商品数	商品数	新商品数	商品数	新商品数	商品数	新商品数	商品数	新商品数	商品数
ミネラルウォーター類	60	925	31	924	41	244	27	256	36	286		
茶系飲料	161	600	133	617	255	688	164	697	197	730		
紅茶飲料	67	236	49	231	86	258	68	236	95	276		
スポーツ飲料	38	228	39	215	41	238	70	299	59	327		
コーヒー飲料等	163	653	193	647	191	653	204	706	195	685		
果実飲料	207	1,818	224	1,850	237	1,996	177	2,091	202	2,073		
炭酸飲料	223	958	148	975	232	1,049	238	1,148	239	1,130		
その他飲料(野菜飲料、豆乳飲料等)	193	1,006	257	1,032	316	1,132	283	1,159	316	1,227		
総計	1,112	6,424	1,074	6,491	1,399	6,258	1,231	6,592	1,339	6,734		

特定保健用食品(トクホ)・機能性表示食品の生産量

特定保健用食品は減少したものの、機能性表示食品は25.1%増加と大幅に増え8035万ケースとなりました。

(単位:千ケース)

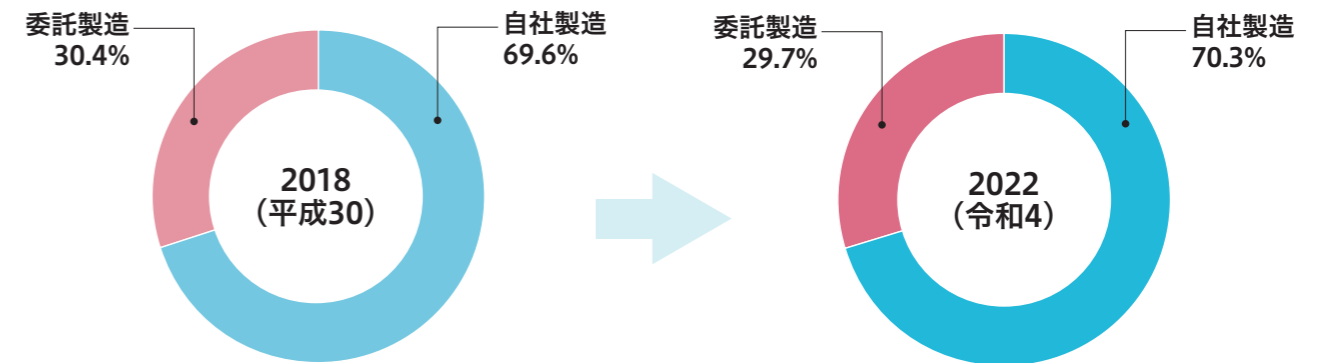
品目	年	2020(令和2)	2021(令和3)	2022(令和4)
特定保健用食品		49,487	51,947	48,256
機能性表示食品		53,163	64,225	80,350

データ

自社(グループ)・委託製造量割合推移2018~2022年

自社(グループ)・委託製造量割合推移2018~2022年

品目	年	2018(平成30)	2019(令和元)	2020(令和2)	2021(令和3)	2022(令和4)
自社グループ		69.6%	69.6%	68.6%	71.0%	70.3%
委託製造		30.4%	30.4%	31.4%	29.0%	29.7%



清涼飲料業界2022年10大ニュース

- 1 好天と人出回復で、清涼飲料市場2年連続生産量増加
- 2 原材料価格やエネルギー価格、物流費等高騰の影響により各社価格改定(小型PET容器は24年ぶり)
- 3 PETボトルの「ボトルtoボトル」比率が2021年度は20.3%に、2030年50%目標へ順調
- 4 自販機市場の持続的成長に向けて新事業や協業、提携相次ぐ
- 5 体脂肪関連に加えて睡眠、免疫などの機能性表示食品の需要が拡大
- 6 清涼飲料業界として物流課題解決に向けた取り組みスタート(DX化など推進)
- 7 異物削減効果の高い業界統一仕様の自販機横新機能リサイクルボックス導入開始
- 8 環境配慮型商品・販路拡大(ラベルレス、リサイクルPET素材ボトル、ガラスリターナブルびん)
- 9 無糖茶飲料好調、紅茶、むぎ茶、ほうじ茶品揃え拡大
- 10 日本のラムネ、世界に認められ輸出が激増